

2月定例会

2月21日から
3月13日まで

震災復興推進特別委員会を設置

概要

岩沼市議会の2月定例会(平成24年第3回議会)は2月21日に招集され、22日の会期で開かれました。24年度一般会計当初予算と補正予算(第1号)の合計は、災害復旧関連の予算

を多く含むため、昨年度に比べて214億円増の総額354億円となりました。一般会計及び各種会計予算(当初・補正)19件のほか条例、規約改正など16件を原案通り可決しました。議員から提出された女川原発の再稼働に関する意見

書を原案通り可決しました。また、選挙管理委員及び補充員の選挙、常任委員会の閉会中の継続調査事件、議員派遣を決定したほか、復興推進に関する調査をし、提言等を行うため「岩沼市議会震災復興推進特別委員会」を設置しました。

意見書

一般質問(会派代表・個人)は、議長を除く全議員が行いました。24年度予算は、予算審査特別委員会を設置し、三つの部会で慎重審査しました。総務部会は、災害復旧費の「被災農家経営再開支

◆意見書案1号 東北電力女川原子力発電所の再稼働を行わないことを求める意見書

女川原発の再稼働は、安全性の確認が十分にされることと、福島第一原発の事故原因の究明が前提であることのほか、原発に替わる再生可能エネルギーの拡大を図るべきであることを国や県に求めた。

人事

任期満了に伴う岩沼市選挙管理委員及び同補充員の選挙が3月13日の本会議において行われ、次の方が当選されました。

◆選挙管理委員

- 猪股 哲夫 氏(西部)
- 新山 憲一 氏(中央部)
- 古積 俊憲 氏(中央部)
- 佐久間善二 氏(東部)

◆選挙管理委員補充員

- 山崎 晃 氏(西部)
- 武者 進 氏(中央部)
- 大宮 一晴 氏(東部)
- 太田 廣志 氏(中央部)

男女共同参画推進条例で質疑

主な議案

◆議案3号 岩沼市男女共同参画推進条例

男女が互いに人権を尊重し、共に責任を分かち合い、性別に関わりなく、その個性と能力を発揮することができる男女共同参画社会の実現に向け、基本理念、関係者の責務等必要な事項を定めるもの。

質疑① 「第4条第3項に『必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする』とある。これは努力目標で、とても(表現的に)弱いと思うがどうか」

質疑① 「第4条第3項に『必要な財政上の措置を講ずるよう努めるものとする』とある。これは努力目標で、とても(表現的に)弱いと思うがどうか」

答弁① 「条例が可決されれば基本計画の策定に進んでいきます。その中で施策が見えてきますので、その実現のために、予算措置を講ずるようになります」

質疑② 「前文の『誰もが輝けるまち、いわぬま』とは、どのようなものを目指していくのか」

質疑② 「前文の『誰もが輝けるまち、いわぬま』とは、どのようなものを目指していくのか」

質疑② 「この条例は理念条例です。男女が性別に関わりなく、誰もが社会参画できるように社会の実現を目指すことを表現しています」

質疑③ 「施政方針で、パブリックコメントを経て成案したとあるが、どのような意見があったか」

質疑③ 「施政方針で、パブリックコメントを経て成案したとあるが、どのような意見があったか」

質疑④ 「市長は審議会の意見を十分聴くべきである(『条例を』具現化する

ために財政措置が欠かされないで、このことを盛り込むべきだ』などの意見があり、条例に規定しました」

質疑④ 「審議会ができてからどれくらいの間がたったか」

質疑④ 「平成22年5月に審議会が発足し、概ね2年で提案に至りました」

陳情

◆陳情1号 防災対策など住民の安心・安全を支える行政サービスの体制・機能の充実を求める要請書

◆陳情者 国土交通労働組合東北地方協議会議長

◆陳情2号 消費税増税に関する意見書の提出について

◆陳情者 名取巨理民主商工会会長